

令和6年度 第1回 学校関係者評価委員会

1. 日 時：令和6年5月16日(木) 13:30～15:50
2. 場 所：白河厚生総合病院附属高等看護学院 講堂
- 1) 会議の概要：自己評価委員からの報告
 - (1) 令和5年度 学校評価の結果
 - ① 令和5年度 自己点検・自己評価結果
 - ② 令和5年度 授業評価（講義/実習）
 - (2) 令和6年度 運営方針・重点取組事項について
 - ① 令和6年度 運営方針
 - ② 令和6年度 進捗管理
 - (3) 学院行事等について
 - ① 教科外活動
 - ・キャリア教育（**新**メンタルヘルスチェック）
 - (4) 学生の状況
 - ① 第113回看護師国家試験の結果
 - ② 学生の概要
- 2) 授業参観：ICTを活用した授業(2年生 慢性期と看護)
- 3) 学校関係者委員による評価

学校関係者評価委員会からのご意見および本校の回答

テーマ：学生確保に向けての提案
【ご意見】 ・JA福島厚生連として奨学金の値上げ、勤務期間規定の延長を検討 ・ホームページで学院の魅力を発信（合格率、学費、就職先の安定 等） ・学院のことを保護者（地域の方）に伝える場の設定 ・推薦入学の成績基準の見直し ・入学試験選抜方法に社会人枠の設定
【回答】 ホームページには教科外活動や学生の様子など、学院の取り組みを発信できるよう随時更新をしていく。 また、当学院の良さをPRするために、新たな取り組みとして折り込み広告を活用していく。
テーマ：講義、実習、教科外活動についての意見
【ご意見】 ICTを活用した授業は効率的である反面、教員の力量が問われる。タブレットを活用しながらもテキストをどのように活用しているのか知りたい。
【回答】 近年、学生は活字を読むことに抵抗があり、意図的にテキストを読むことを意識させている。事前学習での予習や授業で意図的に活用し、文章を読みとく力を養っていきたい。
テーマ：学校評価の結果からの意見
【ご意見】 臨地実習指導者の実習授業評価が低かったことを受け、看護業務と並行しながら学生指導を行っており、業務過多により指導が満足にできていないことが結果に繋がったのではないかと。病院側としても改善に努めていきたい。
【回答】 今後も、実習施設と連携しながら学生、臨地実習指導者、教員それぞれが充実した実習となるよう協同し、実習指導にあたりたい。